






入院診療計画書(無痛分娩*前日入院用)

患者様氏名

受け持ち医師:

受け持ち助産師:

下記のスケジュールに沿った入院生活になります。予定変更になる場合がありますので、ご不明な点は遠慮なくお尋ね下さい。

項目	月日			
	入院当日	麻酔前	分娩中	分娩後2時間まで
目標	入院・無痛分娩の流れについて理解できる	安心して無痛分娩を開始することができる	母子共に順調に経過し、無事出産に至ることができる	
検査	* 外来での検査を確認します。			
治療	* 抗生剤の内服が夕食よりあります。		* 点滴による陣痛誘発を行います。	
処置	* 体温、脈、血圧、児心音などの測定をします。	* 麻酔前に体温、脈、血圧、児心音などの測定をします。	* 麻酔の管を入れます。 * 適時、血圧・モニター・NSTなど行います。	* 分娩終了後は体温、脈、血圧などの測定します。
安静度	* 病棟内フリーです。	* 病棟内フリーです。	* 分娩台の上で過ごしていただきます。座ったり、歩行することはできません。 * 1時間ごとに体位変換をします。	* 分娩後2時間はベット上安静です。
食事	* 妊産婦食が出来ます。	* 少なめのお食事が出来ます。水分や、キャンディーなどは摂取可能です。	* 少な目の水分やキャンディーなども摂取可能です。	* 食事は夕食から妊産婦食が出来ます。
清潔	* 子宮口を広げる処置後はシャワー浴ができません。			* 翌日からシャワー浴となります。
排泄	* 制限はありません。	* 制限はありません。	* おしっこの管を入れます。	* 医師の許可で2時間後、おしっこの管を抜去しトイレに歩行していただきます。
説明指導	* 子宮口を広げる処置があります。 * 痛みの強い場合には痛み止めが使えます。必要な場合は申し出て下さい。	* 入院申込書を提出して頂きます。 * 入院までの経過をお伺い致します。 * 主治医・麻酔科医より無痛分娩についての説明があります。 * 分娩室に行く前に時計、マニキュア、コンタクト、ピアスなどはずしておいてください。	* 麻酔中は足が動きません。 * 副作用の吐き気や息苦しさ・足の運動麻痺・不快なしびれ感などがありましたら、お知らせください。 * 分娩に至らない場合は麻酔の管・おしっこの管は翌日まで継続となります。	* 分娩後カンガルーケアを勧めています。赤ちゃんとの絆が深まります。 * 2時間後、体を拭いてからお部屋に戻ります。 * 麻酔の管は、翌日の回診時に抜去します。 

一部のイラストは(株)MPCの許可を得て使用しています。

クリニカルパスについて、十分な説明を受けると共に質問する機会を得ましたので同意します。 平成 年 月 日 署名 _____

改定日 : 2016年10月